

「ものづくり中小企業のネットワーク化と取引多様化促進事業」

【事業目的】

当地域が得意とする国内最高水準の精密加工技術を他の工業集積地に積極的に紹介し、地域間ネットワークの構築と取引の多様化を図る。

- (1) 地域間・企業間連携セミナーの目的
遠方の工業集積地域との交流を通じ、将来的な相互防災協定締結に繋がる講演会を開催する。
- (2) 第15回おおた工業フェア出展の目的
首都圏におけるローカルな産業見本市に当フォーラム会員企業・機関が共同出展する。

【事業実施状況、成果】

- (1) 地域間・企業間連携セミナー（参加者31名）
日時：平成22年12月10日（金）14:00～17:00
場所：北上市市民交流プラザ第3展示室
講演：「大空洞化時代の中小企業経営を考える
～中小企業の水平的連携の推進～」
嘉悦大学大学院ビジネス創造研究科
研究科長・教授 黒瀬 直宏氏

パネルディスカッション

「遠隔地連携のToolとして

災害時の地域間・企業間連携について」

コーディネーター

嘉悦大学大学院ビジネス創造研究科

研究科長・教授 黒瀬 直宏氏

パネラー

株式会社広井工機社長 廣井晃氏（新潟県長岡市）

株式会社松本精機社長 鈴木敏文氏（東京都板橋区）



- (2) 第15回おおた工業フェア出展
日時：平成23年2月3日（木）～5日（土）
場所：大田区産業プラザPIO

- ・展示ブースにて北上ネットワーク・フォーラム会員企業及び北上ネットワーク・フォーラムの技術・活動等の紹介（入場者数6,867人北上ネットワーク・フォーラム会員の製品展示2社、北上ネットワーク・フォーラム会員のカタログ出展10社）
- ・同じく出展していた大田工業連合会青年部連絡協議会及びTeam職人魂との意見交換会（出席者11名 内、北上ネットワーク・フォーラム会員6社参加）



【今後予想される事業効果】

このセミナーを契機とし、平成23年度以降は、岩手県北上市、新潟県長岡市、東京都板橋区を足がかりとして「相互防災協力」をテーマにした全国的な産業集積地間の協力体制構築を目指すこととなった。産業集積地間での協力・連携を進める場合「災害時の連携協力」をテーマに掲げることで、災害時に仕事をバックアップするための技術レベルの相互チェック等を通して理解が進み、受発注の活性化や密接な連携関係の構築が進めやすいことについてコンセンサスを得ることができた。

尚、東日本大震災への対応として、板橋区の共同受注グループや長岡市の製造業グループより、岩手県内陸部の工場復旧に必要な治工具の貸出しなどの支援協力の輪が広がっている。現在、岩手県内の太平洋沿岸の被災地域への支援を含めてサポート体制の構築を急いでいる。